

令和7年度

飯塚東小  
学校通信

No.61

Hp : <https://www.city-iizuka.ed.jp/iizuka-higashi/>



# なみよく ともに

SPIRIT OF HIGASHI!

令和7年7月8日

飯塚市立飯塚東小学校

校長 松尾 史朗



ひとにやさしく かんばいすぎずに継続し 勇気をもって しっかり学ぶ 東っ子! 413名

【今回の学校だよりも、電子媒体でのみの配信となります。児童用には教室に先生方が掲示していただいています。】

## プール納会に立ち会いました。

1年生のみなさん



1年生のみなさん



1年生と6年生のプール納会に私はなんとか立ち会えました。さて、最近、写真に関するトラブルが全国的に多くなっておりますので、プー

ルでの学習に関しては、個人が特定できないように小さな画面で頑張りや楽しそうな様子を遠目ではございますがお届けいたします。

1年生も、6年生も泳ぐことに抵抗がなくなるような指導法で本校の教師は学年でチームを組んで取り組まれています。興味や関心の高まりをご家庭につないで夏休み等を活用され、個人のスキルや、すてきな思い出を増やしていただけたらと思います。また、力を入れずに浮くこと。釣りであろうとなんであろうと川や海には子どもだけでは行かせない。ライフジャケットをつける。

など、お子様やご自分の命を守るためにもよろしく願いいたします。納会は終わりましたが、1年生と6年生は、着衣泳をピアサポート学習で14日に開催いたします。(雨が心配ですが、少雨雷なしであれば決行します。)

体育部の先生方、専科の先生方、水質管理等どうぞ来週中旬までどうぞお願いいたします。

6年生のみなさんの水に感謝の気持ちを込めて・・・(。)



6年ビッグウェーブ成功

**4年生のヘチマの花が咲きました。市役所から寄贈された  
ゴーヤの苗も成長し、緑のカーテンが完成しそうです。**

**学習後に子ども達の笑顔の花もきっとさくことでしょう。**



4年生の理科の目標は、①物質とエネルギー②生命・地球の2つのジャンルに分かれています。②の分野は季節と生物の学習において、2種類以上の観察を要し、植物の成長と環境との関わりについて理解を図り、観察・実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにするとともに問題解決の力や、生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことが重要視されております。4年生では、季節ごとの身近な植物の成長の様子と季節の変化に着目し関係（1年生から3年生まで育ててきた植物観察の既習学習や経験）づけて調べる。また、同地点で同一の対象を定期的に観察するようにし、図や表、グラフなどを用いて整理して比較し、植物の成長について、考えたり、説明したり活動の充実を図るようにする。とあります。理科専科の宮下先生は、何スパンも観察に日数を要しながらも、先生がご自分で研究し、日々の成長の見取りをされ、結果を整理し、その結果をもとに結論を導き出すといった問題解決の過程の中で、問題解決の力を育成していこうとされています。

松尾の私見として陰から応援させていただいていますが、宮下先生をはじめ本校の先生方の生活科や理科指導について、子ども達が自然の事物や現象に親しませようと興味・関心をもたせる学習への導入を工夫されています。そこから、子ども達は課題から問題に発展（森山理論：ただ算数だけは自分に課した問題ととらえる。）し、予想や仮説を基に観察や実験を行い、結果を整理し、結論を導き出すといった問題解決学習（PBL：Project Based Learning）を展開されています。つまり、正しい答えにたどり着くことが重要ではなく、答えにたどり着くまでの過程（プロセス）が大切であるという学習理論のことで、1900年代初頭アメリカの教育学者、ジョン・デューイが初めて教育現場で実践に取り入れたとされています。本校の先生方は子ども達のために手を抜かれないことに脱帽です。PS さらに本校ではキュビナによるAIドリルで復習することで、個別最適な学びに至るまでも配慮した理科教育がなされています。（キュビナ社のデータ分析上本当なのです。後日そのお話はご説明させていただきます。）



p s 2 第3者はなかなか分かってくださいませんが、それでも私は、学力の前に人として、思いやりの心、やさしい心の「心」が第1と考えます。からかいはいじめにつながりますので許しません。わかってくれるまで怒らずに叱ります。つまり、人は変われると信じております。（^-^）